



江戸の遊び心：歌川国貞の描く源氏物語の世界（平成29年度筑波大学附属図書館特別展チラシ）

著者	筑波大学附属図書館
内容記述	会期 平成29年10月10日（火）～11月19日（日） 会場 筑波大学附属図書館（中央図書館 貴重書展示室） 特別講演会「江戸の遊び心：歌川国貞の描く源氏物語の世界」 日時 平成29年10月28日（土）10:00-12:00 会場 中央図書館2階 集会室 講演者 綿拔豊昭（知的コミュニティ基盤研究センター長 / 図書館情報メディア系教授）
発行年	2017
URL	http://hdl.handle.net/2241/00149300

平成29年度筑波大学附属図書館特別展

江戸の遊び心

－ 歌川国貞の描く源氏物語の世界 －



10月10日(火)～11月19日(日)

*10月21日(土)、22日(日)は閉室

9:00～17:00 入場無料

筑波大学中央図書館貴重書展示室

特別講演会

日時：10月28日(土) 10:00～12:00

会場：筑波大学中央図書館 集会室

講演者：綿坂豊昭（知的コミュニティ基盤研究センター長
／図書館情報メディア系教授）

■お問い合わせ

筑波大学附属図書館 古典資料担当

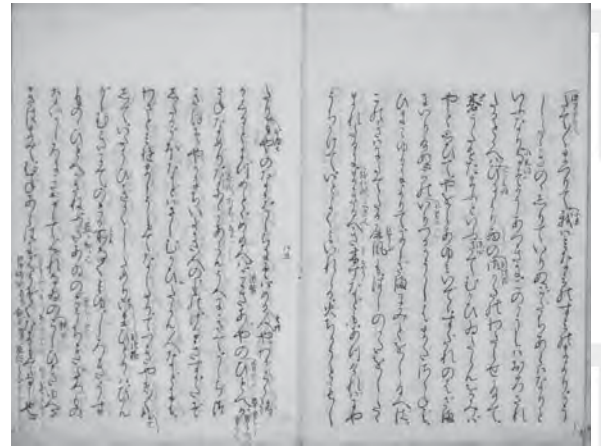
TEL: 029-853-2376 / E-mail: voice@tulips.tsukuba.ac.jp

■主催

筑波大学附属図書館 / 筑波大学図書館情報メディア系

本特別展では、歌川国貞（二代目。のち四代目歌川豊国）の描いた『紫式部源氏かるた』を中心に取り上げます。これは、変化し続ける「江戸」という街の遊び心が散りばめられた「源氏絵」です。その描写は比較的原作に近いものから、だいたんに翻案されたものまで様々です。

展示では、原作である『源氏物語』の世界をふまえながら、『紫式部源氏かるた』を通して近世的な文化を紹介することにより、その発想が現代に通じることを明らかにしてゆきます。



『源氏物語』(当館所蔵貴重図書)



歌川国貞 『紫式部源氏かるた』4「夕がほ」

展示構成

- 第1部 『源氏物語』と出会う
- 第2部 『源氏物語』の知識化
- 第3部 紫式部像
- 第4部 源氏絵の世界
- 第5部 デジタル技術と資料の融合

～源氏絵から読み解く平安時代のくらし～



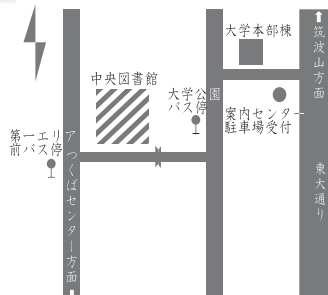
デジタル展示のイメージ

デジタル展示

デジタル展示では、「浮世絵に描かれた人々のくらしを垣間見る」ことができるようなしかけを施した展示を行います。

「源氏絵」に描かれた、文化、四季などを起点に他の浮世絵・図書など関連する知識をご提供いたします。

公式 Web サイト



[つくばエクスプレス] つくば駅下車
 [JR常磐線] 土浦駅・荒川沖駅・ひたち野うしく駅下車
 [常磐高速バス つくば号 (東京駅八重洲南口発)]
 つくばセンター下車

《各駅からバスに乗り換え》
 筑波大学中央・筑波大学循環(右回り)→「第一エリア前」
 筑波大学循環(左回り)→「大学公園」
 ※ 可能な限り公共交通機関をご利用ください。